

## 倉紡記念館が 日本労働遺産に認定されました！

2023年1月13日に倉紡記念館が、日本労働ペンクラブが認定する日本労働遺産に選ばれました。

日本労働ペンクラブとは、労働、雇用、社会保障など働くことに伴うさまざまな問題に関心を持つジャーナリスト、研究者などの親睦団体です。一昨年の設立40周年を記念し、働く現場

の歴史を後世に伝承することを目的に創設されたのが日本労働遺産です。

2回目となる今回は、2件が認定され、その一つが倉紡記念館の展示物となりました。記念館で展示している分散式家族的寄宿舎の資料や、労働科学研究器・研究資料など、工場の作業環境改善や労務管理における近代化に関する一連の遺物・資料が、「戦前実業家の労働理想主義

による労働環境改善と社会貢献（大原孫三郎等）」と題して、日本労働遺産の対象となりました。

これらは、第2代社長大原孫三郎の職場環境改善の一環としての取り組みや、従業員のみならず社会の人々に役立つために労働科学研究所を設立したことなどが、現代においてあらためて評価されたもので、クラボウの従業員として誇りに思います。

今年、日本で開催されるG7サミットの関係閣僚会合の一つである「G7倉敷労働雇用大臣会合」が4月22、23日に倉敷アイビースクエアで行われます。

世界から労働や雇用に関係する要人をお越しになることを機会に、倉敷アイビースクエア内にある倉紡記念館を通して、大原孫三郎の取り組みを世界に発信し、少しでもクラボウの知名度向上に貢献できればと思います。

また、SDGsへの貢献に向けてわれわれが受け継いできたDNAをあらためて社内にも浸透させていきたいと思えます。

（コーポレート  
コミュニケーション課

山崎 剛史 記



▲ 総会で認定証と記念品を受け取る（左から山崎課長、小松部長）



▲ 倉紡記念館 第2室

## 面白いことやってやろう。

「面白いこと やってやろう。」の動画企画第2弾が公開されました！

今回は、新潟県にある倉敷機械(株)と技術研究所、寝屋川工場の各地をオンラインでつなぎ、初めてオンラインで座談会を実施しました。

第2弾もクラボウ人たちが熱く語り合っていますので、皆さまぜひご覧ください！

（コーポレートコミュニケーション課 村田 直隆 記）

座談会動画  
はこちら



動画企画  
第2弾公開！



エピソードをお願いします